

令和7年度 管理職のためのメンタルヘルス研修
管理職のためのメンタルヘルス
 ～メンタルヘルス不調にある人への上司のかかわり方～

収録型
WEB研修

本研修の主旨

人材不足や職員の定着・育成が課題となっている福祉業界では、メンタルヘルス不調による離職や休職も少なくなく、さらに人材不足を加速させる要因の一つでもあります。そこで本研修では、職員が働き続けられる職場環境を整備し、職員が定着する職場にするために、メンタルヘルス不調の職員への声のかけ方・復職支援等について学びます。

1 配信期間

令和8年**1月22日**（木）10時～**3月12日**（木）17時（WEBによる収録動画配信）
 ※上記の期間内であれば、何度でも視聴することができます。

2 対象

東京都民を対象とする福祉施設・事業所の施設長・事業所長および管理監督者など

3 受講料

無料

4 内容

◆プログラム

- (1) 働く人のメンタルヘルスの現状
- (2) 管理職が行うメンタルヘルス対策（ラインケア）
- (3) 管理職自身のメンタルヘルス不調を防ぐために（セルフケア）
- (4) 職場全体でできる取組みを考える

◆研修時間

約140分（個人ワーク含む）



5 申込締切

令和7年**11月27日**（木）

6 受講決定

令和7年**12月11日**（木）

「けんとくん」にご登録の事業所のアドレス（以下、登録アドレス）へメールでご案内します。

案内メールが届いたら、「けんとくん」へログインし、「申し込み確認」から「受講決定」等をご確認ください。

【講師プロフィール】

種市 康太郎 氏 桜美林大学 リベラルアーツ学群長 教授

早稲田大学第一文学部卒業、同大学院修士課程、博士後期課程を経て、博士（文学）の学位を取得。早稲田大学助手、聖徳大学講師、准教授、桜美林大学准教授を経て2016年より教授。2024年4月よりリベラルアーツ学群長。臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、キャリアコンサルタント。

専門は職場のメンタルヘルス。企業・官公庁の管理職・一般社員向け研修、ストレス調査の分析、コンサルテーション、個人面接を多数実施。日本産業ストレス学会常任理事、日本産業精神保健学会理事、日本公認心理師協会常務理事、日本心理臨床学会理事。

主な著書に「産業心理職のコンピテンシー」（共編、川島書店）、「人事のためのジョブ・クラフティング入門」（共著、弘文堂）、「産業保健スタッフのためのセルフケア支援マニュアル」（共編、誠信書房）などがある。

【講師からメッセージ】

福祉現場においては、施設長や管理職自身が人員不足や、現有職員への指導の難しさを感じてストレスを抱えていることも少なくありません。上手くいかないことばかりと感じている方もいらっしゃると思います。この研修では、管理職や上司としてのメンタルヘルス対応の方法を説明するだけでなく、ご自身のセルフケアの方法についても説明しています。

また、途中で、クイズ、事例検討、セルフワークなど講義だけではない形で学べるようになっていきます。この講義を通して、ご自身を含めた職員の心の健康作りを考えていきましょう。

7 その他

- ① 「パスワード」は令和8年1月15日(木)以降、登録アドレスへメールでお送りします（メールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問合せ先にご連絡ください）。
- ② 配信開始後、「収録型WEB研修 特設サイト」の動画視聴ページより「研修資料」（PDF等）をダウンロードできます。配信終了後は「研修資料」（PDF等）のダウンロードも視聴もできません。
- ③ 本研修の動画は「字幕」付きです。

8 主催 社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室

【お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター研修室（横山・村山）
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL：03-5800-3335 研修受付システム「けんとかん」 <https://www.kentokun.jp/>

けんとかん

